

本市は、空港・新幹線・高速道路が近接する国内屈指の抜群のアクセス力を有し、日本海側のほぼ中央に位置し太平洋側非常災害時の強力なバックアップ拠点となり得ること、小松基地が立地することで非常時の即応体制を備え、既に能登半島地震においても地元自治体とも連動して優れた災害支援力が発揮されていること、盛んなものづくり産業との連関により防災技術の産業化への寄与が期待できることなどから、小松空港周辺は、最適な立地場所です。

よって、小松空港周辺の発展・活性化のためにも、誘致実現に向けまずは県に働きかけ、国に要望していくとのこととです。

防災庁の誘致は、多いに賛同すべきことであり、全国様々な自治体が誘致表明をしている中、機会を逃さず早急に国・県へ働きかけていくことが重要であり、委員の総意により、議会として防災庁誘致について決議すべきであると決したものです。

■請願第1号 高額療養費改定の見直しを求める請願について

本請願は、患者が支払う医療費負担限度額（高額療養費制度）を本年8月から引き上げる改定について、見直しを求める意見書を議会で採択し、国に対して提出を求めるものです。

高額療養費改定については、現在も国において議論されており、国の動向を注視しながら判断すべき事項であることから、全会一致をもって、継続審査とすべきものと決した次第です。

福祉文教常任委員会

■議案第24号 小松市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例及び小松市地域包括支援センターの運営及び職員の基準を定める条例の一部を改正する条例について

全国的に地域包括支援センターにおける人員確保が困難な現状を踏まえ、配置すべき3職種について柔軟な配置を可能とするために「介護保険法施行規則」が改正されました。これに伴い、「小松市地域包括支援センターの運営及び職員の基準を定める条例」の一部を改正するものです。また、介護保険法施行規則の改正に伴う引用条文の変更のため、「小松市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例」の一部についても改正するものです。

市としては、地域包括支援センターの職員の基準については、現行の配置基準を維持しつつ、今後、人材確保が困難な状況が生じた場合には、緩和された配置基準について慎重に検討するとのこととです。

複数センターが担当する区域を1つの区域とみなし、

第1号被保険者数を合算した人数をもとに配置基準を満たすことで、各センターが基準を満たす扱いができるとのこととですが、各センター間の引継ぎや連絡調整などの課題があり、実施する際にはサービスの低下やトラブルがないよう十分に調整した上で検討してほしいとの意見がありました。

■河田保育園送迎バスの園児置き去りについて

令和7年2月27日午前9時頃、河田保育園において送迎バスに園児が置き去りになる事故が発生しました。4歳の女児が通園バス内に一時置き去りにされ、通りかかった保護者が女児の泣き声に気づき、助け出されたものです。

市の対応としては、再発防止策を徹底するため、河田保育園に対し事故発生時の状況と送迎マニュアル等を現場で確認し、事故原因の究明を行いました。また安全管理の徹底について注意喚起と改善対策を求める通知文書を出したとのこととです。市内のこども園等に対しても、注意喚起のメール送信やバス送迎に当たっての安全管理マニュアルの提出を求め、内容を精査し、不備がある場合は修正を求めるとのこととです。

今回の件は、完全にヒューマンエラーであり、改めてマニュアルの徹底を図り、被害のあった園児のケアについてもしっかり行うよう求める意見がありました。

最後に、その他として、カスタマーハラスメント対策について、本市では部署によっては、悪質なクレーム電話等に対し、事前に通話内容を録音することを伝えた上で対応しているとのこととです。市民病院においても、カスタマーハラスメントとして報告された事例が増加しているとの議会答弁もありました。このことから市民病院にも録音機能を有するものを導入してはどうか、また、現場の職員を守るためにも、院内のトラブルが証明できるよう録音・録画するようなことも検討してはどうかとの意見がありました。

経済建設常任委員会

■議案第20号 せせらぎの郷条例の一部を改正する条例について

せせらぎの郷の「はつらつルーム」及び「体験工房」において、団体利用の需要が生じていることから、団体による貸切利用の料金設定を追加する等の改正を行うものです。

「はつらつルーム」の洋室は、今後、高齢者も利用しやすいよう、ござ等の必要な備品も備えてほしいとの意見がありました。

また、施設の利用促進を図るため、各老人会に、今回の変更に関する案内や行事のお知らせを出すなど、

周知をしてはどうかとの意見がありました。

更に、材料費や人件費、光熱費等が近年高騰する中、指定管理料は昨年度と比べてほぼ同額であるため、適正な金額であるか調査すべきではないかとの意見がありました。

■議案第30号 小松市営住宅条例の一部を改正する条例について

市営本江町地域優良賃貸住宅整備事業の開始及び下

栗津新町住宅の取り壊しに伴う用途廃止をするため、条例を改正するものです。

市営住宅の家賃については、入居者の収入額等により国の基準で定められているが、近年の給与の大幅な増額により急激に基準を超えた場合は、市として対策が必要ではないかとの意見がありました。

特別委員会 調査報告

小松基地・空港対策 特別委員会

■在日米軍再編に係る訓練移転について

現時点で小松基地における訓練計画はないとのことでありますが、訓練計画については、速やかに情報提供するよう求めました。

■令和7年度空港・基地政策課事業の概要について

空港・基地政策課が所管する空港の活用や活性化促進、基地周辺地域に対する各種施策について説明がありました。

主なものは、羽田便を利用する首都圏からの旅行商品の造成などに対して支援を行うための小松空港協議会への負担金、騒音区域105町内で組織する小松飛行場周辺整備協議会への交付金、騒音区域内の個人住宅新築に対する助成、コミュニティ供用施設の整備費などです。

国の住宅防音工事については、以前からも要望しているが、個人住宅だけでなく事業所に対しても助成適用できないか、引き続き防衛省へ働きかけてほしいとの意見がありました。

■航空プラザについて

2月末までの今年度来館者数は約19万人、昨年に比べ約5%増加とのことであり、春と秋にイベントの期間を設け、フライトシュミレーター体験やクイズラリー、飛行リング教室など親子で楽しめる催しを多数行い、多くの方に参加いただき好評を得ているとのことです。

また、令和7年度は、開館30周年の年であり、記念イベント等を開催することを検討中とのことです。

防衛省や県などと協議してF-35Aの取得に伴い、F-15が退機するタイミングで、航空プラザにF-15を展示できないか検討することを改めて要望する意見がありました。

最後に、その他として、この度の防災庁誘致の件について、当委員会としても、小松基地と小松空港周辺の発展・防災の拠点として、国へ働きかけていくことが

重要であり、議会全体として防災庁誘致に向けて進めていくべきとの意見がありました。

公共施設マネジメント検討 特別委員会

■当委員会の調査終結について

「市内公共施設のマネジメントに関する調査」に関して、一定の方向性を見出したとの意見の一致を得ましたので、今定例会をもって調査を終結することといたしました。

人口増加期にあたる昭和40年代から50年代に建設された公共施設の多くについて、今後、大規模な改修や建替えが想定される中、維持や更新に多額の費用が必要となる一方、人口減少により、市税収入の伸びが期待できず、また、少子高齢化による社会保障関係費の増加など、一段と厳しい財政状況が予測されています。したがって、人口構成やライフスタイルの変化等を十分に踏まえ、公共施設の機能転換や統廃合などにより、施設の適正な配置を図っていく必要があります。

当委員会は、このような公共施設を取り巻く社会環境の変化に対応すべく、本市の公共施設を現地や書面により調査し、総合的かつ長期的な視点で研究を進めてきました。調査した施設は、こまつドーム、博物館、図書館、公会堂、旧波佐谷小学校、旧金野小学校及び旧金野保育所、老人福祉センター千松閣、木場潟スポーツ研修センター、末広陸上競技場、小松駅周辺高架下施設ほか、道路や橋梁などの公共インフラと多岐にわたります。

こまつドームなど個々の施設においては引き続き検討を要する状況にありますが、未来型図書館等複合施設の基本計画の策定や、遊休資産であった旧小学校跡地の民間活用が進むなど、本市の公共施設マネジメント事業は着実に進展しております。将来にわたり持続可能な行財政運営を確立するためには、長期的な視点で公共施設を運営していく必要があります。そのため、今後も小松市公共施設マネジメント計画に基づき、公共施設全体の最適化を推進されることを期待いたします。

3月定例会の議決結果

■全会一致で議決された議案

	議案名	議決結果	
予算案 (16件)	第3号 令和7年度小松市介護保険事業特別会計予算	可決	
	第4号 令和7年度小松市公債管理特別会計予算	//	
	第5号 令和7年度小松市産業団地事業特別会計予算	//	
	第6号 令和7年度小松市後期高齢者医療特別会計予算	//	
	第7号 令和7年度小松市水道事業会計予算	//	
	第8号 令和7年度小松市下水道事業会計予算	//	
	第9号 令和7年度国民健康保険小松市民病院事業会計予算	//	
	第10号 令和6年度小松市一般会計補正予算(第8号)	//	
	第11号 令和6年度小松市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	//	
	第12号 令和6年度小松市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	//	
	第13号 令和6年度小松市公債管理特別会計補正予算(第1号)	//	
	第14号 令和6年度小松市産業団地事業特別会計補正予算(第2号)	//	
	第15号 令和6年度小松市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	//	
	第16号 令和6年度小松市水道事業会計補正予算(第3号)	//	
	第17号 令和6年度小松市下水道事業会計補正予算(第3号)	//	
	第18号 令和6年度国民健康保険小松市民病院事業会計補正予算(第2号)	//	
	条例案 (11件)	第20号 せせらぎの郷条例の一部を改正する条例について	//
		第21号 小松市デジタル通信施設条例の一部を改正する条例について	//
第23号 小松市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び小松市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について		//	
第24号 小松市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例及び小松市地域包括支援センターの運営及び職員の基準を定める条例の一部を改正する条例について		//	
第25号 小松市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について		//	
第26号 小松市職員等の旅費に関する条例について		//	
第27号 小松市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例について		//	
第28号 小松市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について		//	
第29号 小松市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例について		//	
第30号 小松市営住宅条例の一部を改正する条例について		//	
第31号 小松都市計画事業小松市安宅新地区土地区画整理事業の施行に関する条例を廃止する条例について		//	
その他議案 (3件)	第32号 小松市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について	//	
	第33号 専決処分の承認を求めることについて	承認	
	第34号 固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	
請願(1件)	第1号 高額療養費改定の見直しを求める請願	継続審査	
議員提出議案 (2件)	第1号 小松市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について	可決	
	第3号 社会福祉施設職員等退職手当共済制度における保育所等に対する公費助成の継続を求める意見書	//	
その他案件(1件)	議員の派遣について〔市町村議会議員特別セミナー(参加)〕	//	

■賛否が分かれた議案

○は賛成 ×は反対 退は退席 欠は欠席

議案名	会派自民											小松志士の会		自民党こまつ		無党派			議決結果				
	灰田昌典	表靖二	高野哲郎	吉本慎太郎	梅田利和	南藤陽一	岡山晃宏	村中洋	吉柴文悟	宮西健吉	中西肇	濱口淳也	木村賢治	川崎順次	吉村範明	深田博智	橋本米子	片山瞬次郎		木下裕介	斎藤和美	東浩一	
予算案(2件)	第1号 令和7年度小松市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第2号 令和7年度小松市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例案(2件)	第19号 小松市手数料条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第22号 小松市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案(1件)	第2号 小松空港周辺への防災庁の誘致に関する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※新田寛之議長、東浩一副議長(採決時)は小松市議会運営規約第4条に基づき、会派に所属していません。新田寛之議長は採決には加わりません。

Pick up

▶議員提出議案第2号 小松空港周辺への防災庁の誘致に関する決議

反対討論

小松空港の周辺への防災庁の誘致は、自衛隊小松基地の機能の強化の仕組みづくりになりかねないことを危惧する。

賛成討論

小松空港や新幹線等のインフラは、災害対応で極めて重要な役割を担う。防災庁誘致は地域にとっても大きなプラスとなる。

議会の活動を紹介します

宿毛市との姉妹都市協定締結に基づく議員間交流



開催日 令和7年1月22日(水)～24日(金)

このたびの訪問では、宿毛市の皆さまから温かいおもてなしを受けながら、議員同士が南海トラフ地震対策や人口減少など共通課題を話し合いました。視察を通じて互いの市政に対する理解を深められたのも大きな収穫であると感じています。今後は防災や観光、産業振興など幅広い分野で連携を図り、両市の魅力向上と発展につなげたいと考えています。

▶ 議長の活動

全国市議会議長会基地協議会 第88回総会



開催日 令和7年1月28日(火)

全国市議会議長会基地協議会の会長就任から1年が経過し、2年目となりました。防衛相や総務省、国会議員の先生方への要望活動を重ね、予算確保や基地所在地の課題解決、未加盟議会への加入促進に取り組みたいです。

< 1～3月の主な議長日程 >

- 1/1(水) 令和6年能登半島地震・令和6年奥能登豪雨犠牲者追悼式
- 5(日) 令和7年小松市消防出初式
- 12(日) 小松市成人式
- 22(水)～24(金) 宿毛市との姉妹都市協定締結に基づく議員間交流
- 28(火) 全国市議会議長会基地協議会 第88回総会
- 30(木) 石川県市議会議長会 第150回定期総会
- 2/1(土) 令和6年度小松市社会教育大会
- 3(月) 令和6年度勝木賞授与式
- 23(日) 小松市スポーツ賞・文化芸術賞授与式
- 3/1(土) 九谷焼×井波彫刻共同企画 未来へ繋がる山門オープニング式典

6月 定例会のお知らせ

開催日	時間	内容
6月9日(月)	10:00～	本会議 開会・市長説明
16日(月)～18日(水)	9:30～	本会議 一般質問
24日(火)	9:30～	委員会 予算決算常任委員会総括質疑
25日(水)・26日(木)	9:30～	委員会 各常任委員会(分科会)
27日(金)	13:30～	委員会 特別委員会
7月4日(金)	13:30～	本会議 委員長報告・採決・閉会

※詳細は議会ホームページをご覧ください。



小松市イメージキャラクターカブッキー

読者の声をお寄せください

議会だよりをお読みいただいたご感想をお聞かせください。

右記QRコードを読み込んでいただき、「氏名」「連絡先」等必要事項を入力の上、お送りください。



議会だよりが スマホで読める!



マチイロ

スマートフォン用広報紙配信アプリ「マチイロ」では、いつでもどこでも手軽に議会だよりを読むことができます。

「マチイロ」ダウンロードはこちらから▶



サポートネット

日時・5月17日(土)・6月14日(土)・7月12日(土) 9時～11時30分

専門家による無料相談会

会場・小松商工会議所 問い合わせ先: 担当 竹内 TEL 0761-22-9990



不動産鑑定士 澤矢 豊伸 TEL0761-21-1122	弁護士 杉本 昌之 TEL0761-24-3633	中小企業診断士 社会保険労務士 竹内 広幸 TEL0761-22-9990	司法書士 行政書士 田中 一生 TEL0761-48-7040	税理士 行政書士 谷口 勇一 TEL0761-76-5503	弁護士 中西 祐一 TEL076-256-5413	土地家屋調査士 行政書士 山崎 豊 TEL0761-20-3175
------------------------------------	---------------------------------	--	--	---	---------------------------------	--

- ◆法律
- ◆債権回収
- ◆多重債務
- ◆完済過払
- ◆税金
- ◆登記
- ◆不動産評価
- ◆人事・給与
- ◆会社設立
- ◆相続
- ◆事業承継
- ◆農地転用・開発行為
- ◆事業計画
- ◆公的年金 等の

ご相談をお気軽に【秘密厳守】
私たちが相談に応じます。